

第8回 わくわく科学フェスティバル  
「この色、ほんとうは何色？」(三条市)

会場： 三条市栄体育館  
 日時： 平成24年8月7日(火) 10:00~16:00  
 主催： 三条市教育委員会  
 参加者数： 約1100名(ブース参加者数：540名)  
 対象者： 幼児、小・中学生、保護者  
 技術職員： 9名 (主催側スタッフ3名)

テーマ： この色、ほんとうは何色？  
 ~ペーパークロマトグラフィー~  
 いろいろな色の水性ペンを用いて、ひだ付きろ紙の中心付近に点をつけ、水に浸して展開することにより、色の分離を行いました。個性的でカラフルな模様ができあがりました。



講師1人で参加者6人までに対応。ブース担当4名、ラミネーター担当2名配置とし、2交替で実施。



ろ紙の中心を水に浸すと、水が上に向かって移動し、インクも一緒に移動します。



アイロンでろ紙を乾燥し、黒の台紙に自分の作品を置いて、技大シールを貼って、ラミネートします。



いろいろな色が出てきて、とてもきれいな模様の作品がたくさん完成しました。

三条市教育委員会主催の「わくわく科学フェスティバル」の1ブースを技術支援センターで担当しました。直径70mmのろ紙と水性ペン、水のみで実施できる簡単な実験ですが、作る人により、また作るたびに異なる作品ができるので、オリジナルな作品作りに真剣に取り組んでいました。

